

インフルエンザによる出席停止期間

〈参考〉出席日数の数え方について

学校保健安全法は出席停止期間を次のように定めています

発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで登校できません。













ただし、病状により医師が感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

発症した後5日

発症の取り扱い：「発熱」のみを発症とする。発熱以外の症状「関節の痛み」等は含まない。

発症日の取り扱い：医師の診断日にかかわらず、発症した日(発熱が始まった日)を基準とする。

日数の取り扱い：発症した翌日から起算。発症した日(発熱が始まった日)は含まない。

	0日目 (発症当日)	発症後、最低5日間は登校不可					6日目	7日目
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目		
〈例1〉 発症2日目に解熱	 発熱	 発熱	 解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	発症後 5日以内 登校不可	登校可能	
〈例2〉 発症3日目に解熱	 発熱	 発熱	 発熱	 解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目		
〈例3〉 発症4日目に解熱	 発熱	 発熱	 発熱	 発熱	 解熱	解熱後 1日目		解熱後 2日目
		解熱した後2日(幼児は3日)を経過するまで登校不可						

解熱した後2日

日数の取り扱い：解熱した翌日から起算。解熱した日は含まない。

校長	教頭	事務長	教務部長	生徒安全部長	保健部長	学年主任	担任

決裁後、本用紙は保健室保管とします。

保護者様

県立猪名川高等学校長

インフルエンザ治癒報告書について（依頼）

標記の件、ご多用のところ申し訳ありませんが、医師により感染の恐れがないと認められましたら保護者の方がご記入ください。治癒後、登校する日に「医療機関発行の薬の説明書」を添付して必ず担任に提出してください。

インフルエンザ治癒報告書

県立猪名川高等学校

年 組 番

名前

病名 インフルエンザ A型 ・ B型
(どちらかに○をつけてください)

上記の診断名で、令和 年 月 日 から 月 日まで医師の指示により療養中でしたが、主要症状が消失し感染のおそれなくなりましたので登校させます。

※インフルエンザの出席停止期間：発症後5日かつ解熱後2日を経過するまで
(詳しくは本校ホームページより「インフルエンザによる出席停止期間」をご参照ください)

(受診した医療機関名： _____)

令和 年 月 日

保護者名 _____ 印